

理解を深めてもらおうと企画した。県立盲学校の茂村広教諭(50)が「視覚障害者の理解と支え合い」と題して講演。「盲学校舎の廊下には障害物がなく、つえを使う人はいない。環境次第で、障害者の生活しやすさは変わってくる」と話した。同法人が開発した教材の体験会もあった。

益城町

●熊本と台湾の交流推進講演会 2日、町文化会館であり、約230人が参加した。台湾積体回路製造(TSMC)の県内進出を受け、台湾発展に貢献し



た同町出身の教育者、志賀哲太郎の顕彰会が主催。日台交流に取り組む渡辺利夫・東京工業大名誉教授Ⅱ写真Ⅱが登壇し、日本統治時代の台湾でダムや水路を造って穀倉地帯を築いた八田與一らの功績を紹介した。